



京都大学などの研究グループが、使われなくなった電子機器から亜鉛などの希少金属だけを取り込む材料を発見したと発表しました。

京都大学などの研究グループが開発した「層状チタン化合物」は、電子機器などの廃棄物からカドミウムや亜鉛などの希少金属＝いわゆるレアメタルを簡単に吸収する機能を持つということです。従来、吸収材として使用されてきた活性炭などはどんな金属も吸収し、レアメタルだけを取り出すことは出来ませんでした。研究グループは、この材料を使った新たな金属回収方法の開発が進むことが期待できるとしています。

---

## 最近の関西ニュース

- ・ 国宝・彦根城ですす払い
- ・ 兵庫県明石市住宅1棟が全焼 焼け跡から住人とみられる遺体がみつかる
- ・ 関西学院大学の時計台でプロジェクションマッピング
- ・ クマ 男性の太もも噛む 口を蹴ったら逃走
- ・ 長女にレクサス保育園児には百均玩具の理事長刑事告発